

春に年長組の部屋に、絵本の中の「おばけのさくびーとたろぼう」から手紙が届きました。それからこの可愛いおばけたちと手紙のやり取りをして、共に過ごしていくうちに、「おばけの世界がもっと広がったら楽しいね。」という子どもたちの声がありました。そこで、今年のお作品展のテーマは「おばけの世界」になりました。クラスの仲間と何を作ろうか話し合い、協力して作った作品や、絵本の中からイメージを広げて思い思いに表現した作品を、どうぞゆっくりご覧ください。

#### うさぎ組・ひよこ組

絵本などを通して、子どもたちの中でそれぞれおばけのイメージが広がってきました。様々な素材を使って、一人ひとり好きなおばけを考え、目が一つのおばけや、口だけのおばけ、乗り物のおばけや人魚のおばけなど、思い思いの作品ができました。

大きなおばけも作りたいという声があったので、うさぎ組とひよこ組のみんなで力を合わせて「からかさおばけ」を作ってみることにしました。ダンボールを積み重ねて形にするところから始めて、のりや絵の具を使って、みんなで力を合わせて作りました。おばけの世界にいる表現豊かな楽しいおばけたちを探してみてください。

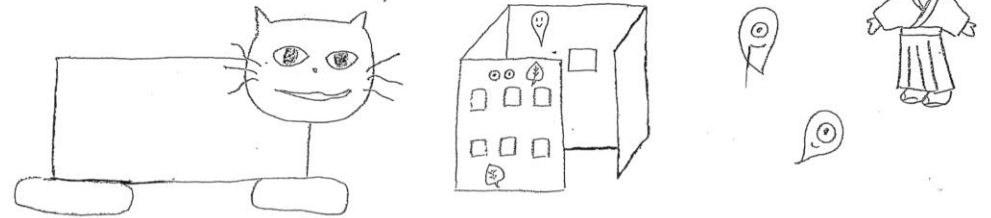
#### すみれ組

「おばけの世界」がテーマと聞いて、話し合うと予想以上に話が進み、おばけの色や形、雰囲気などそれぞれが抱くおばけの世界を詳しく伝えてくれました。「おばけだけ作ってもつまらない！」と、おばけ遊園地、おばけ畑など話が膨らみました。絵本を読んだこともきっかけとなり「おばけマンション」を作ることになりました。住人のおばけや部屋の色、部屋に置く物など子どもたちの意見を取り入れ進めています。みんなでダイナミックに手で絵の具塗りをしたり、細かな作業を自然に分担しながら取り組んでいます。今から脅かすのを楽しみにしているので、心の準備をして、おばけマンションに遊びに来てください！！



#### さくら組

年長さんから今年のテーマを聞き、いろいろなおばけの絵本を見ながらイメージを膨らませてきました。「かわいいおばけがいいな！」「怖いおばけがいいよ！」と話し合いを重ねた結果「おばけのお家を作ろう！」ということになりました。冷蔵庫には雪女、大きな化け猫にろくろっ首など、みんなで協力しながら楽しんで作っています。ダンボールの色塗りや張子など、「みんな諦めないぞー！」と職人のように上手に仕上げていました。子どもたちのイメージを形にしていけるよう援助しながら、さくら組らしい『怖くてかわいいおばけの世界』を作り上げたいと思います。どうぞお楽しみに♪



#### ばら組

今年の年長組には「たろぼーとさくびー」という可愛いおばけが遊びに来てくれているので、「おばけの世界」を身近に感じているようでした。「おばけと言えば「ろくろ首！」「一目小僧！」と、元気に答えた子供たち。「・・・？何か忘れてるような・・・」「あっ、たろぼーとさくびー！」色々な意見が出ました。結果、大好きな絵本「おばけのたんけん」の穴の中を表現することに決めました。初めて使う段ボールカッターに挑戦しながら力を合わせて取り組んでいます。絵本の中で、びこちゃんが落としてしまった下駄はどこにあるのか？トンネルをくぐって一緒に探してみてください。

#### ひまわり組

作品展のテーマが決まり、ひまわり組ではどんなものを作るか話し合いをすると、「さくびーとたろぼうが遊びに来られるような、おばけの森を作りたい！」「みんながびっくりするような、しかけがつくりたい！」子どもたちらしい、たくさんの意見が出ました。ちょうちんおばけ、お店屋さん・・・いろいろな意見が上がった後、みんなの意見がそろったのがさくびーとたろぼうの絵本、「おばけのcockさん」の世界でした。森の奥にひっそりとあるレストラン「おばけてい」ぜひお腹をすかせて食べにきてくださいね。

